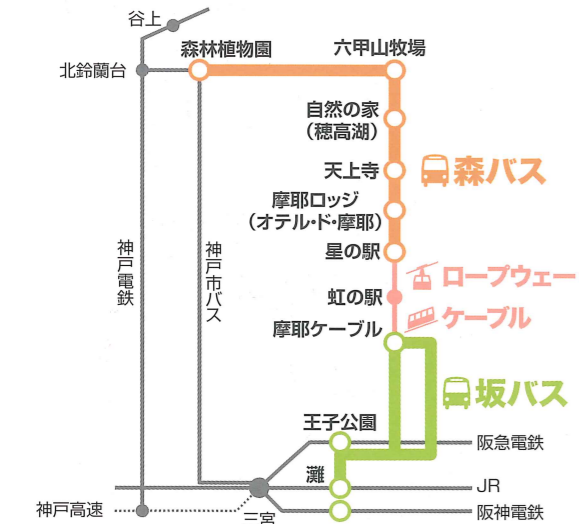


坂の街が楽しくなる 坂バス出発進行!

摩耶山への重要な公共交通機関であり、神戸観光の魅力の一つであることから運行継続が決定した「まやビューライン」を、より多くの皆様に利用していただけるよう、その玄関口となる摩耶ケーブル駅へのアクセス向上を図ることが重要です。

一方で、灘区の北部地域は坂が多く、高齢化率も高くなっていることから、日常の買い物など生活利便性を高めるための交通機関が望まれています。そこで平成24年10月26日～11月25日の間、JR灘駅～阪急王子公園～水道筋商店街付近～摩耶ケーブルを結ぶバス運行の社会実験を実施することとなりました。坂の街、灘区をグングン登る「まやビューライン・坂バス」お買い物にも、摩耶山へのお出かけもグンと便利になります。

なお、山上では、森林植物園から六甲山牧場、自然の家、天上寺、オテル・ド・摩耶、掬星台を結ぶ「まやビューライン 森バス」(下記参照)も運行しております。この秋は坂バス、まやビューライン、森バスを乗り継いで森林植物園まで紅葉狩りはいかがですか?



街と山をつなぐ、ちょいのりバス
まやビューライン 坂バス
10.26(金)～11.25(日) 毎日運行

運行区間 JR 灘駅～阪急王子公園駅～摩耶ケーブル駅
運行間隔 7:00頃～21:00頃、20分に1本程度
乗車料金 大人200円 小人100円

六甲摩耶を楽しむ、お散歩バス
まやビューライン 森バス
10.6(土)～11.25(日) 土日祝限定

運行区間 まやビューライン星の駅～六甲山牧場～森林植物園
運行間隔 10:30頃～17:30頃、20分に1本程度
乗車料金 大人160円～450円 子どもは半額

なだ だな

編集 灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
発行 灘区役所
〒657-8570
灘区役所まちづくり課内
(078) 843-7001(代)

なだだな No.30
2012年10月

灘区ホームページ
<http://www.city.kobe.lg.jp/nada/>

第三火曜は
「ちょっと気配り」参加の日
—ちょっととした気配りで
住みよい灘区を—



神戸市広報印刷物登録
平成24年度第232号
(広報印刷物規格B-1類)

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



なだ だな

なだ坂、こんな坂

灘のまちなんでもカタログ

灘の坂道を訪ねて



2012.10
Vol.
30

灘のまちを知るための
情報誌

編集
発行

灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
灘区役所

1 八六坂
六甲八幡神社からJR六甲道駅に向かう坂は頭文字をとって八六坂とも呼ばれる。古くから六甲登山ルートとして親しまれてきた坂道。

2 天神筋
水道筋4丁目から五毛天神(河内国魂神社)へ登っていく坂道。坂の先に見える摩耶山の緑が美しい。春祭の宮入では4地区のだんじりが坂を登る。

3 箕岡パラボラ坂
摩耶ケーブル駅の東、箕岡通と高尾通の間の坂。東西に伸びる坂道で両側が高い位置にあり、放物線(パラボラ)を描くダイナミックな坂道。

4 地獄坂
市バス2系統のバス道から神戸高校正門までの急坂は、学生たちに地獄坂と呼ばれている。神戸高校OB村上春樹氏のエッセイ「辺境・近境」にも登場。

5 ロマンズ坂
神戸高校東の観音寺川沿いの坂道。春には桜が舞い散り、カップルがよく通ったことから名付けられたとか。地獄坂(4)とは逆の穏やかな坂道。

6 桜坂(桜のトンネル)
摩耶ケーブル駅へ続く坂道。春になると約60本のソメイヨシノの古木がいつせいに咲き、ピンク色のトンネルが出現。桜見物に訪れる人も多し。

7 篠原S字坂
真っすぐな坂道の多い灘区では珍しく、くねくねと登る坂道。かつてはヨシ葺き屋根の家もあり、良き時代ののどかな灘区の小径を彷彿とさせる坂道。

8 冬が来る前に坂
王子動物園西の区境の坂。フォークデュオ、紙ふうせんのヒット曲『冬が来る前に』のモデルになった坂道。海星のマリア像にちなんでマリア坂とも。

9 極楽坂
かつて長峰にあった斎場(現在の長峰墓地内)へ続く坂道。名前とは裏腹に急な坂道なので、木炭で動く霊柩車が坂の途中で止まったとか。

10 裸坂
伯母野山に登る灘区内屈指の傾斜を誇る坂。坂の上の住宅地は昭和7年に神戸八景に選ばれた。六甲学院の生徒が裸で走ることから名付けられた。

11 だるま坂
岩屋・龍泉寺前の坂。境内から坂を見守るだるまから名付けられた。摩耶山への古い参詣道の一つで「まやみち」の道標がある。

12 アンヌ坂
昭和42年のウルトラセブン灘区ロケの際、坂の途中の旧六甲ハウス(現ザビエルハウス)でウルトラ警備隊のアンヌ隊員のシーンが撮影された。

13 ムクの木坂
福住小学校の北東の交差点にある「まやみち」の古い道標から北に向かう坂道には、数年前まで巨大な椋の木が空に伸びていた。

14 タルホ坂(パンダストリート)
王子動物園とJR灘駅を結ぶ坂道。小説家・稲垣足穂は学生時代、この坂を登り原田の森(現王子動物園)にあった関西学院に通っていた。

15 うこん坂
阪急王子公園駅から北に上がる青谷川沿いの坂。沿道には、うこんの桜が約60本植えられている。花の時期はソメイヨシノより遅く4月下旬が見ごろ。

16 定年坂
神戸大学の六甲台キャンパスへ登る急坂。この坂を登れなくなった教授は定年間近と言われたことから名付けられたらしい。

なだ坂 こんな坂

灘の坂道を訪ねて

灘のまちなんでもカタログ



17 蛍坂
青谷川上流の坂。ほたる橋と摩耶橋の間は夏になると蛍が舞い飛ぶ。カジカガエルの美しい鳴き声も聞くことができ、自然が残る風流な坂道。

18 ナンノ坂
松蔭高に通学していた女優の南野陽子さん(通称ナンノ)が利用した坂。ハンター邸があることから、灘ハンター坂とも言われている。

19 美カエル坂
HAT神戸の県立美術館とJR灘駅を結ぶ坂(ミュージアムロード)。坂の途中で南を見返すと県立美術館の巨大オブジェ「美カエル」が見えることから。

20 杣谷坂
幕末に西国街道のバイパスとして造られた徳川道。護国神社の西を北上し、杣谷川沿いに摩耶山へ続く道は杣谷坂(道)とも呼ばれている。

21 コンベア坂
高羽幹線(主要地方道灘三田線)の地下には、昭和40年代に鶴岡団地を造成する際に、港まで土砂を運ぶためのベルトコンベアが敷設された。

22 蛙石坂
大土神社横の坂。境内の蛙石は夜な夜な大きな蛙の姿になり、坂道の真ん中まで現れ、人々を驚かせたという伝説がある。

23 銅鐸坂
昭和39年に大小14口の銅鐸と7本の銅戈(昭和45年国宝指定)が発見された桜ヶ丘遺跡への坂。かつては勾玉なども落ちていた宝の坂。

24 摩耶坂
旧西国街道から摩耶ケーブル駅へ上る坂。摩耶山天上寺へ登る古い参詣道で、岩屋の龍泉寺と稗田小学校の近くに山門があった。

25 長峰坂
長峰中学に通じる灘区内屈指の急坂。坂の途中から見える市街地の風景は絶景。かつての阪神タイガースの主砲、ランディー・バース氏も住んでいた。

26 アゴニー坂
奥摩耶ドライブウェイから掬星台へ抜ける旧道。急坂が続くので英語の[agony](=激しい苦痛)から名付けられたとか。

27 国魂ストリート坂
灘区内で唯一、山麓から海まで一直線に伸びる坂道。途中にある灘中央筋商店街は水道筋の中心を通る、歴史あるアーケード街。

28 サンセット坂
JR神戸線を越える通称「タカバシ」に向かう坂。夕暮れ時は坂の上から西の空に夕焼けが望めるが、建物が増え眺望が悪くなったのが残念。

29 ゴロゴロ坂
市が原から摩耶山へ登る摩耶古道、天狗道の掬星台手前の坂。六甲全山縦走大会では摩耶山頂目のハイライトで、疲れた足に階段がこたえる坂。

30 薬師地藏坂
薬師通の由来となった薬師堂近くの小さな路地の坂道。脇を流れる川は貧乏川。途中に小さな地藏のほころもある山の手の落ちついた坂道。

31 踏切地藏坂
昔、この道に阪急を越える踏切があったが、事故が多いので地藏を建立し「踏切地藏尊」と呼ばれるように。踏切はなくなったが、ほころは今も残る。

32 三味線坂
敏馬神社北の小さな坂。昭和初期、この付近には料理屋と貸席の店がずらりと並び、敏馬検番の芸者衆が行き交い、三味線の音が響く粋な坂だった。